

2010年3月期 第2四半期決算 説明会資料

2009年11月5日
株式会社ビーマップ
代表取締役社長 浅賀英雄



本資料は、当社の事業、業績等を説明する為の参考資料であり、投資勧誘を目的として作成されたものではありません。

この資料に掲載されている見通し、その他今後の予測・戦略などに関わる情報は、本資料の作成時点において、当社が合理的に入手可能な情報に基づき、通常予測し得る範囲で為した判断に基づくものです。しかしながら現実には、通常予測しえないような特別事情の発生または通常予測しえないような結果の発生等により、本資料記載の見通しとは異なる結果を生じるリスクを含んでおります。

当社と致しましては、投資家の皆様にとって重要と考えられるような情報について、その積極的な開示に努めて参りますが、本資料記載の見通しのみにより全面的に依拠してご判断されることはくれぐれもお控えなされるようお願い致します。

なお、いかなる目的であれ、当資料を無断で複写複製、または転送などを行わないようお願い致します。

本資料に対するお問い合わせ

株式会社ビーマップ
〒112-0001 東京都文京区白山5-1-3 東京富山会館ビル7F
経営企画部 IR担当（大谷、和田）

- 会社名 株式会社ビーマップ
- 所在地
〒112-0001
東京都文京区白山5-1-3
- 創立 1998年9月4日
- 資本金 1,854百万円
- 役員 7名
- 従業員 43名
※2009年9月30日現在

■ 主な取引先

ジェイアール東日本企画、NTTグループ各社（NTTドコモ、NTTBP他）、ソフトバンクモバイル、KDDI研究所、マイタックインターナショナル、読売新聞東京本社、マイクロソフト 他

■ 役員

代表取締役社長	浅賀 英雄
取締役会長	杉野 文則
取締役(非)	柴本 猛
取締役(非)	棗田 眞次郎
常勤監査役	籠浦 光
監査役(非)	平野 彰
監査役(非)	小林 義典

2009年3月期 第2四半期 決算概要



1) 連結

単位:百万円

	2010.3中間期	2009.3中間期	増減	前期比
売上高	330	496	▲166	▲33.4%
営業利益	▲109	▲92	▲17	-
経常利益	▲108	▲97	▲11	-
純利益	▲119	▲238	+119	-

2) 単体

単位:百万円

	2010.3中間期	2009.3中間期	増減	前期比
売上高	265	362	▲97	▲26.7%
営業利益	▲81	▲46	▲35	-
経常利益	▲80	▲49	▲31	-
純利益	▲102	▲404	+302	-

1) 連結決算

- ・売上高は330百万円、前年同期比33.4%減収。
(一部子会社の不振と大型案件売上時期ずれが大きく影響)
- ・営業利益は、109百万円の赤字(前年同期比17百万円悪化)
- ・経常利益は、108百万円の赤字(前年同期比11百万円悪化)
- ・最終損益は、119百万円の赤字(前年同期比119百万円改善)

2) 単独決算

- ・売上高は265百万円、前年同期比26.7%減収。(仕掛の増加が影響)
- ・営業利益は、81百万円の赤字(前年同期比35百万円悪化)
- ・経常利益は、80百万円の赤字(前年同期比31百万円悪化)。
- ・最終損益は、102百万円の赤字(前年同期比302百万円の改善)

3) モバイル事業分野

- ・交通関連は、ほぼ計画通り。位置情報関連・無線LAN関連は、売上時期ずれ等により、計画に及ばず。

4) ソリューション事業分野

- ・遠隔監視事業(モニタリング倶楽部)は、計画値に若干及ばず。
- ・メタデータ関連は、ケンミン館等の周辺事業展開により事業成長を遂げるも、計画値には及ばず。
- ・FMSCは、計画を大きく下回る。

1) びあはーる試行開始

(株)デンソーなど5社共同で、ドライブプラン支援サイト「びあはーる」を試行開始。

2) メタデータ周辺事業の活性化

読売テレビ・日本テレビ系人気番組「カミングアウトバラエティ！秘密のケンミンSHOW」関連商品を「秘密のケンミン館」にて販売支援。

3) 大型案件の期ずれ

一部事業において、大型案件の売上時期ずれによる売上高の伸び不足が発生。

4) 不採算子会社の整理

順次、不採算子会社を整理中。

5) 原価低減策

工数管理システムの定着化による、管理手法の整備を進める。

6) 継続疑義の注記記載

2010.3月 第2四半期においても、継続企業の前提に関する注記を記載。経営改善計画を策定・実施し、来期以降の健全化をはかる。

7) 無借金経営の継続

引き続き、無借金経営を継続している。

2009年3月期 第2四半期の業績(貸借対照表)



2007.9中間期(連結)

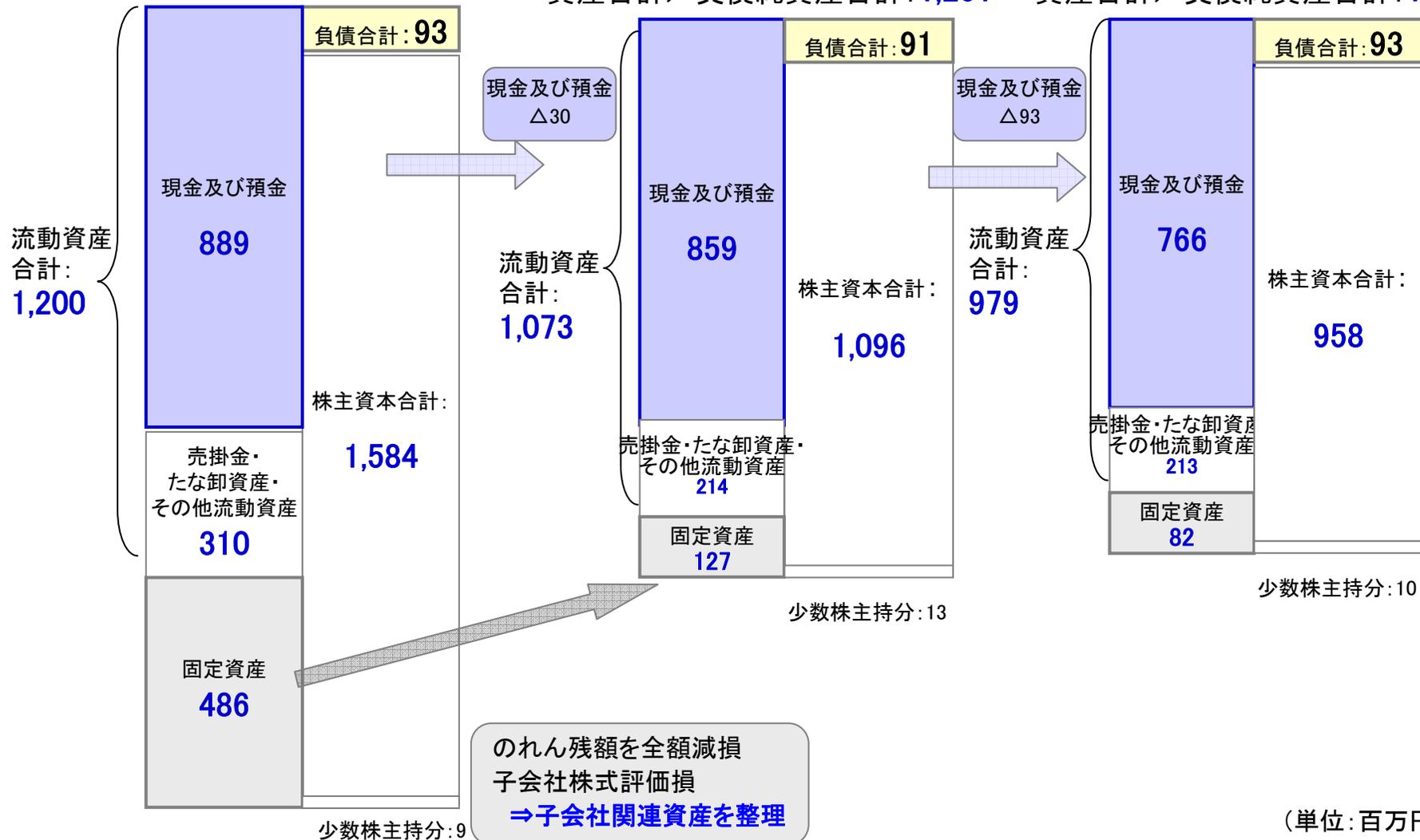
2008.9中間期(連結)

2009.9中間期(連結)

資産合計／負債純資産合計:1,687

資産合計／負債純資産合計:1,201

資産合計／負債純資産合計:1,061



(単位:百万円)

- 1) モバイル事業分野
- 2) ソリューション事業分野
- 3) 重点事業
- 4) 2010.3期に向けた課題

＜全体＞売上高107百万円(前年同期比41.2%減収)
 営業利益▲38百万円(前年同期は▲22百万円)

- ①交通関連事業はほぼ計画並みと、安定した実績を確保。今後の課題としては、深耕を含む事業の拡大で、提案営業に取り組む。
- ②位置情報関連事業は、売上時期ずれにより、計画比ダウン。
- ③無線LAN関連事業は、ニンテンドースポットなどの応用領域を拡大するも計画を若干下回る。

サービス	内容	活動	対計画比
交通関連事業 「えきねっと/JRトラベルナビゲータ」	株式会社ジェイアール東日本企画向け時刻・乗り換え案内システム等の提供	<ul style="list-style-type: none"> ■携帯電話向けサービス、インターネット予約サイトの開発と、継続的な運営・機能向上。 ■(株)JR東日本様を通して、JR東日本グループ各社に対するサービスを継続。 	○
位置情報関連事業 「b-Walker」 「道路ナビ」	位置情報モバイルサービスナビゲーションシステム企画・提供	<ul style="list-style-type: none"> ■法人向けサービスに重点を置いた提案・拡販 ■「びあはーる」等の自動車関連企業向けサービスの開発 	×
無線LAN関連事業	無線LANのコンテンツ配信システム	<ul style="list-style-type: none"> ■エヌ・ティ・ティ・ブロードバンドプラットフォーム(株)との協力体制のもと、つくばエクスプレスを始め多くの無線LANスポット提供会社への事業展開 ■ニンテンドーDS向け「ニンテンドースポット」への技術・企画協力など応用領域を拡大 	△

◎・・・計画を上回る、○・・・計画通り、△・・・計画を若干下回る、×・・・計画を下回る

＜全体＞売上高222百万円(前年同期比29.2%減収)
 営業利益▲71百万円(前年同期は▲70百万円)

- ①モニタリング倶楽部は、計画を若干下回る。
- ②メタデータ事業は、テレビ局、広告代理店などにおける採用増により事業も拡大。
 ただし、期首の意欲的な事業計画には若干及ばず。

サービス	内容	活動	対計画比
遠隔監視事業 「モニタリング倶楽部」	インターネットを使った画像閲覧サービス	■外食産業や駐車場などASP機能の追加により、営業活動を強化	△
メタデータ関連事業 「メタデータ」 「ケンミン館」	TV放送内容をテキスト化するサービス 人気テレビ番組との連動企画	■TV局、広告代理店、シンクタンク、通販サイトなど、様々な事業会社へ提供 ■ハードメーカー、通信事業者へASP事業	△

◎・・・計画を上回る、○・・・計画通り、△・・・計画を若干下回る、×・・・計画を下回る

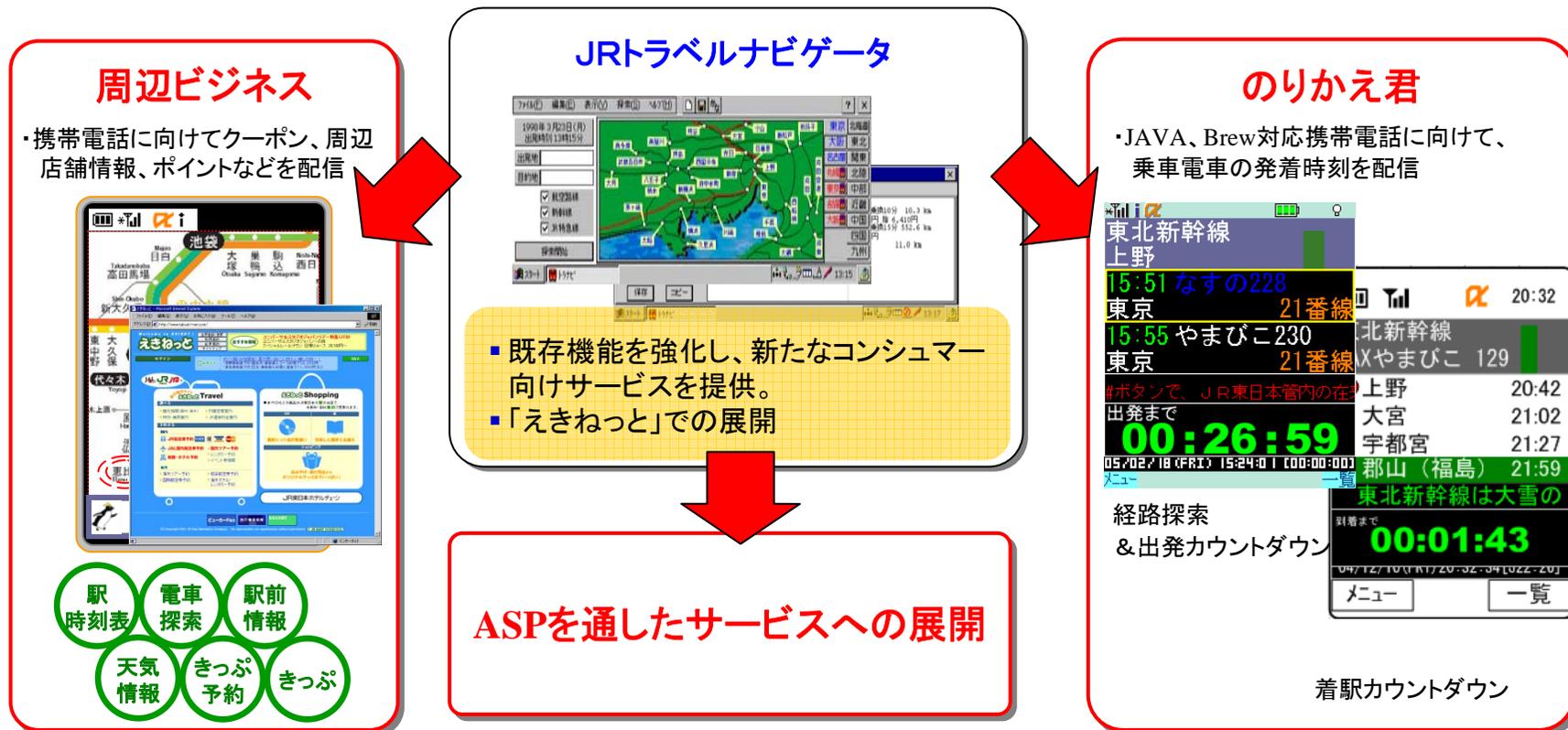
会社名	主な事業内容	活動	対計画比
フォーマイスターズ・システムコンサルティング	システムコンサルティング 基幹システム開発	<ul style="list-style-type: none"> ■大手エネルギー、大手電機などのシステムコンサルティング、基幹システム構築を担当 ■事業環境悪化の影響を大きく受ける。10/22発表の通り、株式譲渡により連結子会社から外れる。 	×
インフォエックス	外資系金融IT企業サポート 人材紹介、人材派遣事業	<ul style="list-style-type: none"> ■欧州有力IT企業のロジカの日本代表として、都銀向けにゲートウェイシステムを提供 ■人材紹介、人材派遣事業に取り組むも、現在は投資段階 	△

◎・・・計画を上回る、○・・・計画通り、△・・・計画を若干下回る、×・・・計画を下回る

交通関連事業 JRトラベルナビゲータ

事業概要

JR東日本グループより経路探索ソフトトラベルナビゲータのソフトウェア開発・運用保守を受注。
携帯電話向けサービス、インターネット予約サイトの構築。



びあはーるドライブプラン支援サイト <http://www.viajar.jp/> について

ドライブ旅行の楽しみをトータルでサポートするサービスとして、
 本年7月1日より、デンソー、長瀬産業、JTB中部、LRホールディングス(現 流行発信ホールディングス)と共同でトライアル開始。
 近日、機能拡張版リリース予定。

ドライブ前

好みの場所を簡単に検索
 たのしみながらドライブ計画
 できます。
 --- ドライブ計画サイト ---
 ・観光情報、イベント情報
 ・地図上でルート作成・確認

ドライブ中

あなたが作成したドライブ計画が
 ドライブ旅行を盛り上げます。
 --- しおり作成 ---
 ・旅先で困ったに対応
 ・お徳に楽しむクーポン
 ・雨の日にも対応したスポット

ドライブ後

旅行の思い出をみんなで共有。
 新しい旅への扉はここから
 開きます。
 --- マイページ ---
 ・5分で作れる旅日記
 ・日記を共有してコミュニティ
 ・簡単写真プリント



※ びあはーる(viajar): スペイン語で“旅する”の意味

課 題(2009年3月時点)		対応策	取組み状況(2009年9月時点)
1	<p><収益力の不足> 2期連続で連結約10億円、個別約7.4億円の売上という現状。安定した経営には、最低2億円の売上増加が必要</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・営業力の強化 ・主要顧客の深耕等による営業先の開拓 ・子会社収益管理の徹底 	<ul style="list-style-type: none"> ・営業部門の統合・独立による営業要員の集中配置を実施。 ・次に繋がる受注や引き合いの増加等、一定の効果があがりつつある状況。
2	<p><売上時期の分散化> 安定経営には、年度末集中の売上分散化が必要</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・安定収入をもたらす運用、ライセンス販売等の受注量を中期的な取組みの中で計画的に増加させる 	<ul style="list-style-type: none"> ・モニタリング倶楽部の事業見直しや、メタデータ関連の物販コンサルティング等による、平準化に取組み中。
3	<p><原価率の高止まり> 原価率が80.3%→62.4%に低下したものの、更なる利益率向上が必要</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・見積り精度の向上 ・工数管理の徹底による原価率低減 	<ul style="list-style-type: none"> ・工数管理定着による管理手法整備は完了。
4	<p><資金・資産管理> 子会社における資金繰り管理及びグループ全体での資金・資産管理の厳格化</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・売上回収／支出／受注案件を考慮したキャッシュ・フロー管理の徹底により、通期での営業キャッシュ・フロー黒字化 	<ul style="list-style-type: none"> ・一部大型案件での売上時期ずれが発生しており、売上管理に課題が残る。
5	<p><新規事業・投資へのモニタリング> 新規事業開始や投資等における審査及び継続的なモニタリングの不充分さ</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・新規事業開始時、投資の審査徹底 ・継続的なモニタリングの実施 ・投資評価委員会の活用 	<ul style="list-style-type: none"> ・投資評価委員会によるモニタリング強化を進めた結果、不採算子会社の整理が進む。
6	<p><業務効率の向上> 営業力、技術力、業務効率の向上が必要</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・組織改正により営業部門と生産部門を分離し、それぞれに人材育成が可能 ・新人事制度の導入により、業務評価を明確化 	<ul style="list-style-type: none"> ・営業部門の独立による営業力強化は進みつつある。 ・生産部門は、下期再整備により上級SEを中心に強化していく。

2010年3月期 業績見通し



1) 連結

単位:百万円

	2010年3月期予想	2009年3月期実績	増減	前期比
売上高	930	1,012	▲82	▲8.1%
営業利益	▲60	▲67	+7	-
経常利益	▲60	▲72	+12	-
純利益	▲80	▲257	+177	-

2) 個別

単位:百万円

	2010年3月期予想	2009年3月期実績	増減	前期比
売上高	850	737	+113	+15.3%
営業利益	▲30	▲36	+6	-
経常利益	▲30	▲46	+16	-
純利益	▲70	▲440	+370	-

1) 連結決算

- ・ビーマップ本体の経営改善策実施。堅実経営の徹底。
- ・前期より不調だったフォーマイスターズ・システムコンサルティング(株)の株式譲渡による子会社整理

2) 単独決算

2-1 モバイル事業分野

- ・交通関連事業は、JR東日本企画との既存事業展開に加え、収益基盤の強化。
- ・無線LAN関連事業は、新技術への対応などを推進。

2-2 ソリューション事業分野

- ・遠隔監視事業(モニタリング倶楽部)は、売上の平準化に寄与を目指す。
- ・メタデータ関連事業は、物販と結びついた提案などの応用領域により収益安定化へ。

1) 不採算子会社の整理

10/22発表の通り、フォーマイスターズ・システムコンサルティング(株)株式の譲渡により、子会社から除外。

2) 事業セグメントの見直し(来期より)

来期より、事業セグメントを以下の通り見直すことを決定。

(旧)事業分野	(新)事業分野
モバイル事業 (交通・位置情報・無線LANなど)	ナビゲーション事業 (交通・位置情報など)
	クロスメディア事業 (メタデータ・TV関連、無線LANなど)
ソリューション事業 (モニタリング、メタデータ・TV関連 など)	モニタリング事業
	その他事業 (関係会社、派遣など)